

沿岸定線観測速報 ちば (2024年3月)

千葉丸：3月4～5, 16～17日

千葉県水産総合研究センター
千葉県農林水産技術会議
令和6年3月29日

黒潮は、房総沖で接岸していました(図2)。

水温は、外房海域は平年並～やや高め、銚子・九十九里海域は高めでした(表1)。

【詳細】

沿岸水温は、外房海域は平年並～やや高め、銚子・九十九里海域は概ね平年より高めでした(表1)。

水深10, 100, 200mでは岸から沖へ向けて顕著な潮目が形成されていました(図3)。鉛直的にみると、犬吠埼及び九十九里沿岸では、水温20℃以上の海域が見られ、場所によっては海面から水深100m以上までの厚みを持って分布していました(図5)。一方、犬吠埼沖の陸棚斜面付近(水深400m前後)には、水温7℃以下の冷水が見られました(図5)。

黒潮は接岸して房総沖を北東へ流れていました。また、黒潮流軸～北縁付近では北東へ向かう速い潮(3ノット以上)が見られました(図2)。

クロロフィル濃度は、銚子・九十九里沿岸で1μg/L前後とやや高めの海域が見られました(図7)。

キンメダイ漁場の水温は、勝浦沖では海面から底層まで例年より2℃ほど高めでした。銚子沖は、海面から水深100mまで20℃以上で例年を大きく上回りましたが、水深200m以深は例年並でした(図8)。

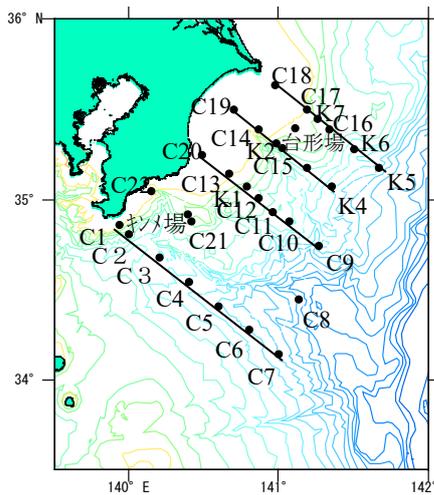


図1 調査点 (C7, C9は欠測)

線は北から犬吠埼, 九十九里, 太東岬, 野島埼南東線

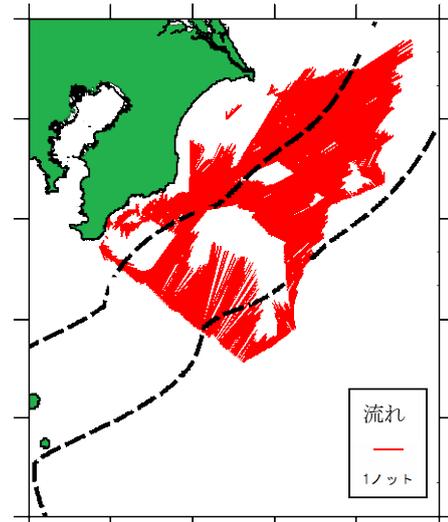


図2 黒潮流路(破線)と流況

表1 海域別平均水温(℃)と評価

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	18.0 やや高め	18.5 高め	18.2 高め	17.2 高め
外房	18.1 やや高め	17.3 平年並	16.4 平年並	15.3 やや高め

*水温評価点 銚子・九十九里海域：C14～20 計7点, 外房海域：C1,3,11,13,21,22 計6点

*沿岸水温評価の目安 (σ：標準偏差)

きわめて高め	2.0 σ～
高め	1.3 σ～2.0 σ
やや高め	0.6 σ～1.3 σ
平年並	0.0 σ～0.6 σ, -0.6 σ～0.0 σ
やや低め	-0.6 σ～-1.3 σ
低め	-1.3 σ～-2.0 σ
きわめて低め	-2.0 σ～

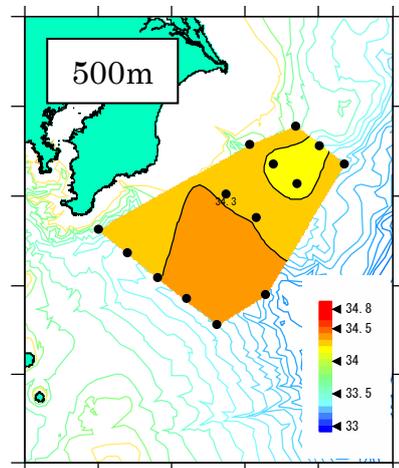
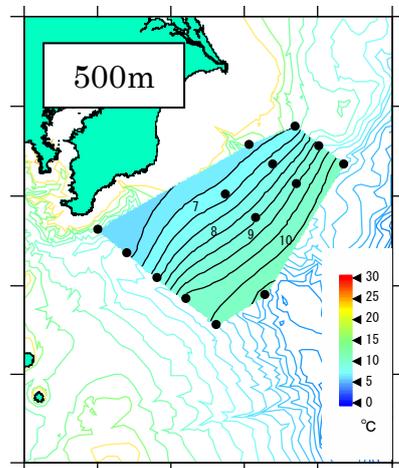
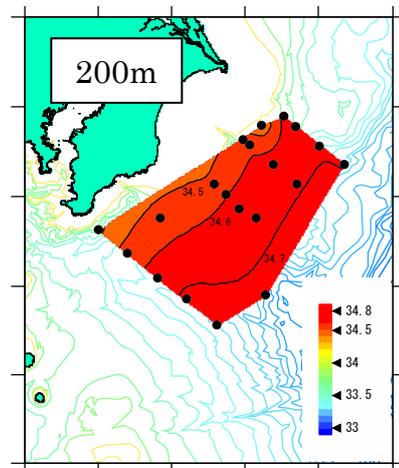
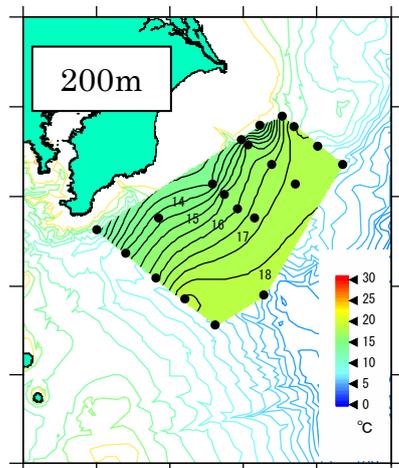
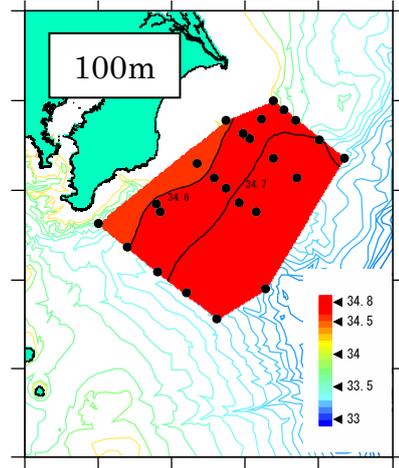
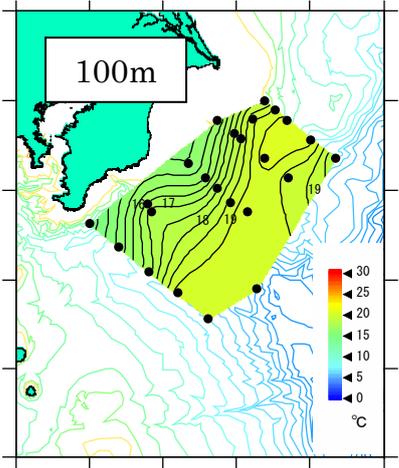
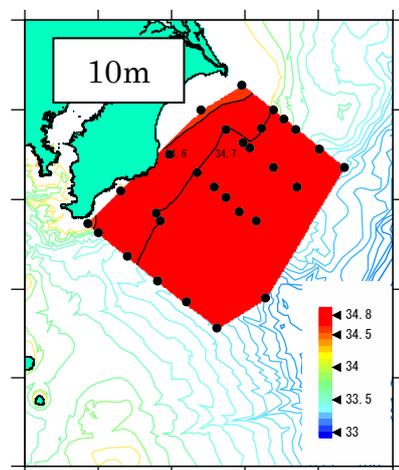
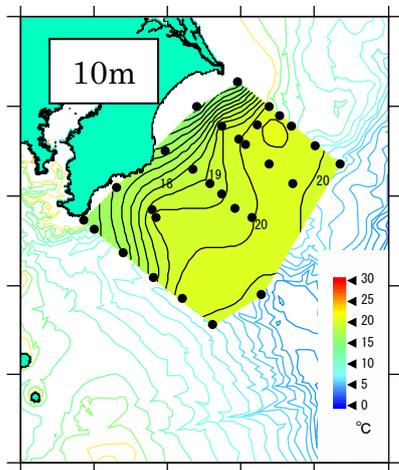


図3 水深別の水温分布

図4 水深別の塩分分布

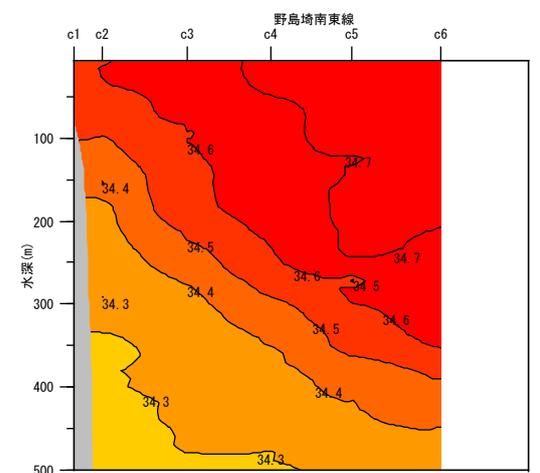
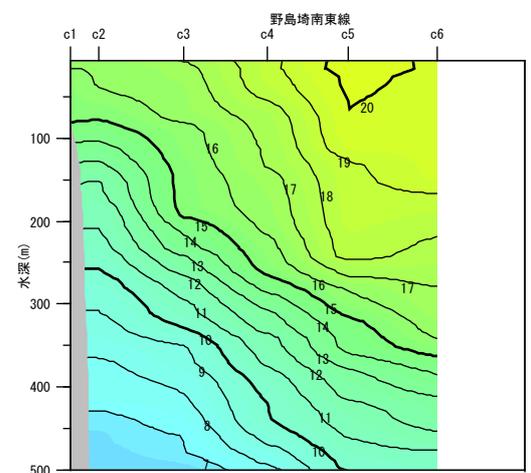
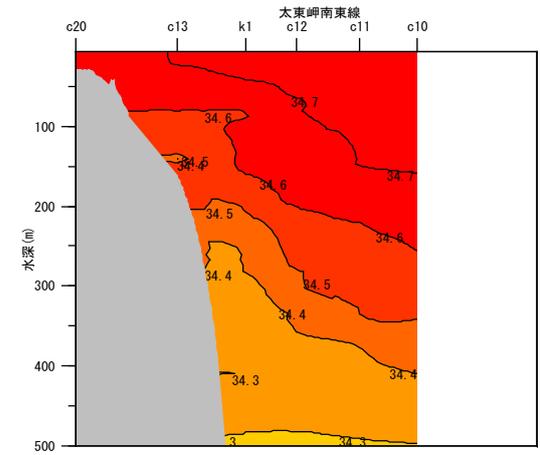
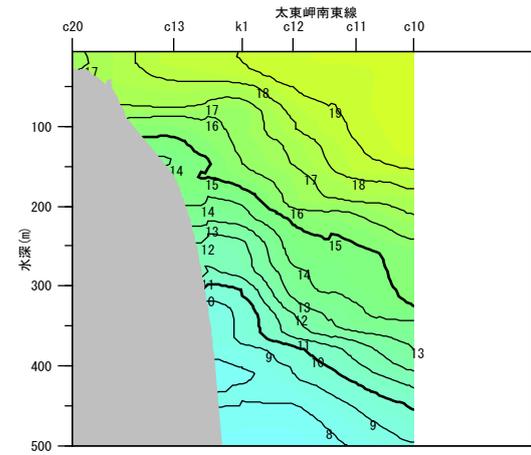
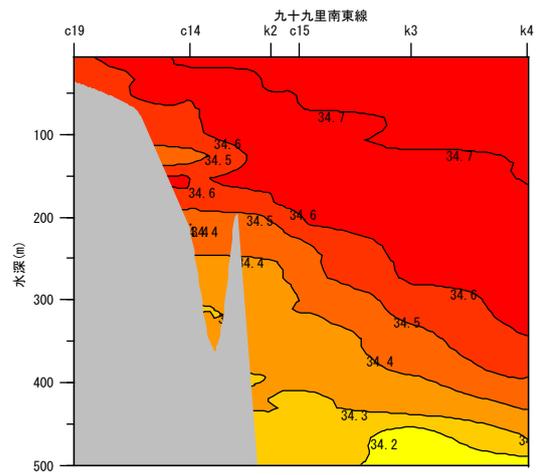
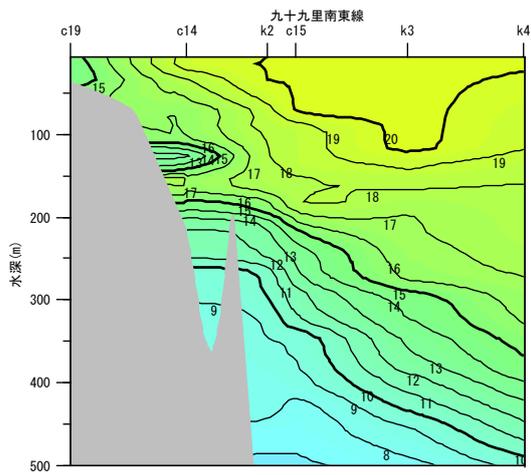
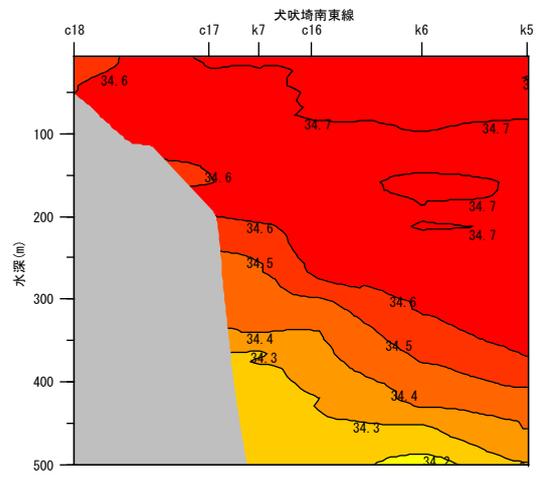
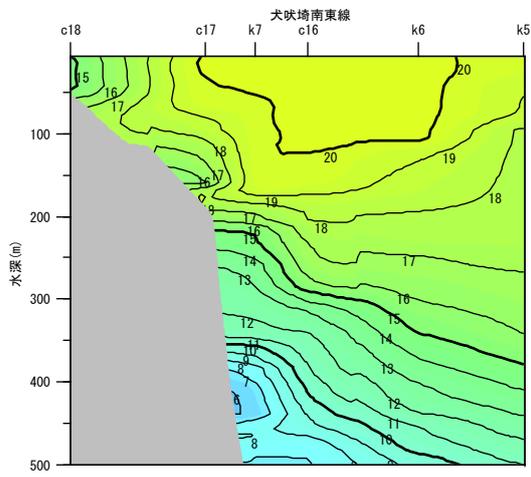


図5 水温鉛直分布

図6 塩分鉛直分布

上から犬吠埼，九十九里，太東岬，野島埼南東線（図1参照）

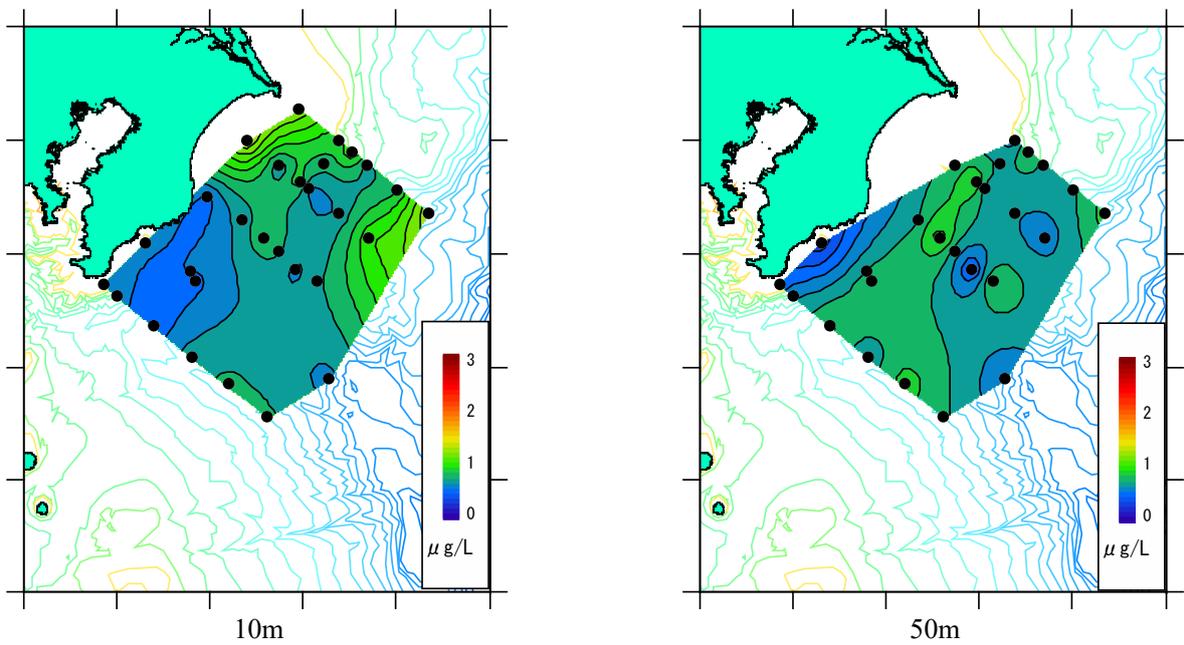
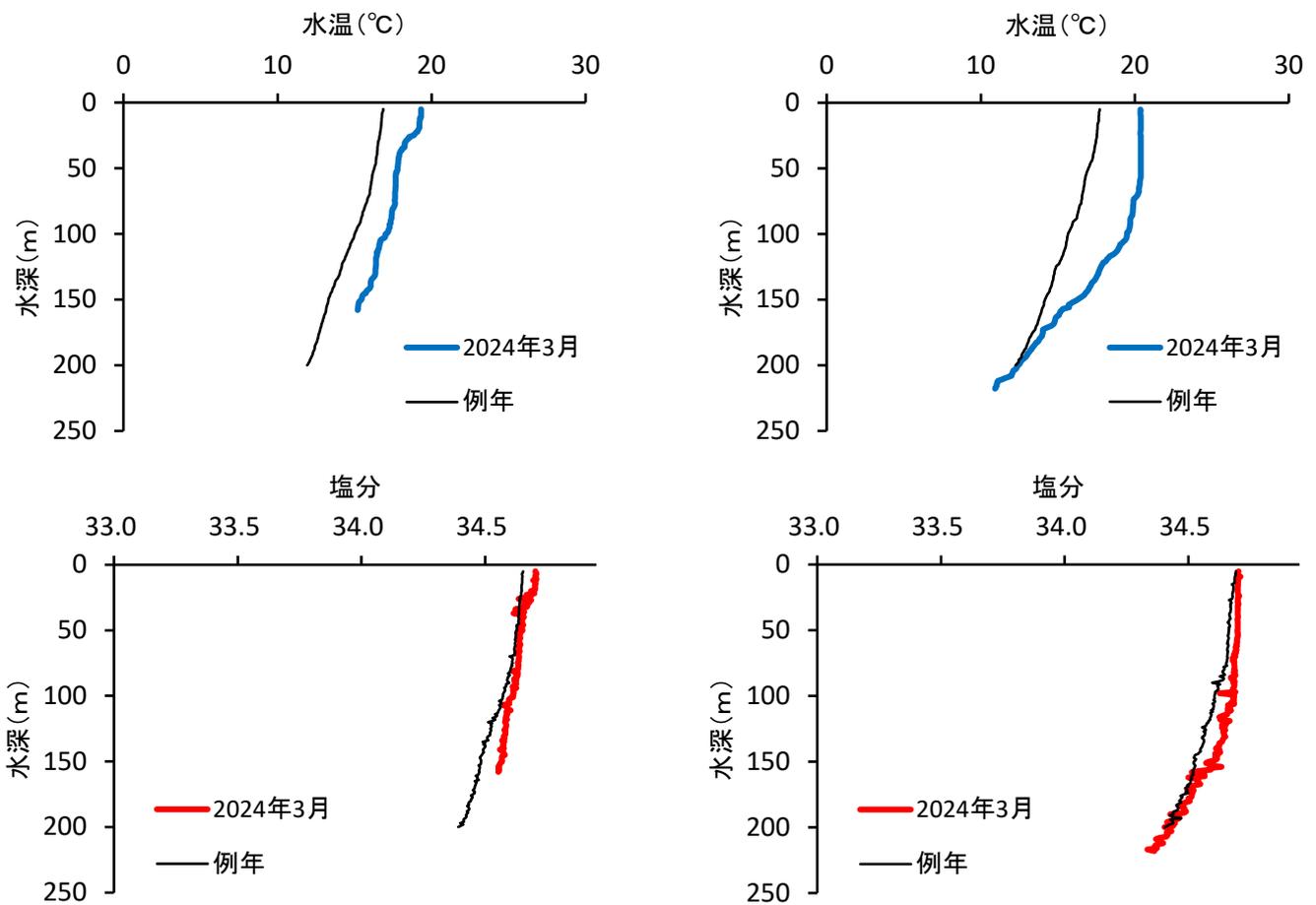


図7 水深別のクロロフィル分布 (単位: $\mu\text{g/L}$)



勝浦沖キンメ場

銚子沖台形場

図8 キンメダイ漁場の水温, 塩分鉛直分布 (青: 水温, 赤: 塩分)